

NEWS RELEASE

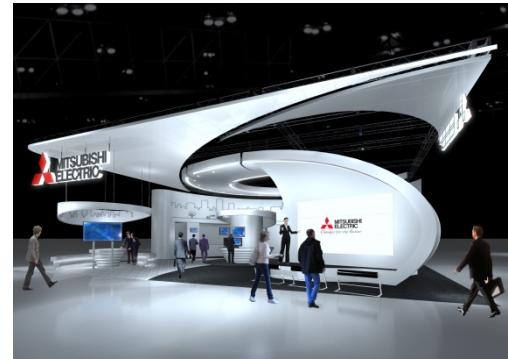
IoTを活用して豊かな社会の実現に貢献する最先端技術を紹介
「CEATEC JAPAN 2016」出展のお知らせ

三菱電機株式会社は、2016年10月4日から7日まで幕張メッセ（千葉市）で開催される「CEATEC JAPAN 2016」に出展します。

出展ブース：幕張メッセ ホール1（ブースNo. 1S27）「社会エリア」

出展の見どころ

- ◆「つながる社会、つなげる未来～豊かな社会の実現に貢献する三菱電機の最先端技術～」をテーマに、最新の技術や製品について体感展示を取り入れて紹介
- ◆聴覚障がい者や外国人などと円滑にコミュニケーションできる「しゃべり描き UI（ユーザーインターフェース）」や街のニーズに合わせたエネルギー・マネジメントサービスなど、暮らしや工場、交通などのシーンごとに IoT を活用した技術や製品を紹介



ブースイメージ図

主な展示内容

<次世代コミュニケーション>

- 話した言葉を指でなぞった軌跡に表示する音声認識表示技術「しゃべり描き UI」のタブレット端末を用いたデモ

<スマートライフ>

- 街全体の省エネや快適な暮らしをサポートする EMS（エネルギー・マネジメントシステム）サービス「DIAPLANET TOWNEMS（ダイヤプラネット タウンイーエムエス）」のテレビを用いた各種サービスのデモと、尼崎市の納入事例スマートタウン「ZUTTOCITY」の紹介
- レーザー光を利用して PM2.5 の濃度を高精度に検出する小型の空気質センサーの計測デモ

<スマートファクトリー>

- FA 技術と IT を活用し、開発・生産・保守のトータルコストを削減する FA-IT 統合ソリューション「e-F@ctory（イーファクトリー）」の紹介
- IoT を活用した板金加工向けレーザー加工機の保守・診断の新サービス「iQ Care Remote4U」のタブレット端末を用いた稼働状況確認デモ

<スマートモビリティ>

- IT を活用した車両機器と地上設備の連携により、鉄道システム全体の省エネルギー化に貢献する鉄道トータルエネルギー・ソリューションの紹介
- 次世代自動車運転支援技術として、3D ヘッドアップディスプレイの実機デモ、マルチボンディングディスプレイを用いた HMI デモ、運転者の状況を把握するドライバーセンシングデモ

<安全・安心インフラ>

- センサーなどから得たデータを従来比最大 1000 倍※の速度で高速に蓄積、検索・集計する「高性能センサーデータベース」を用いた社会インフラの維持管理のための 3 次元計測データ処理のデモ
 - 建物内の空間情報を、3 次元センサー搭載機器を装着して歩くことで収集し、屋内の 3 次元モデルを高精度に構成するデモ
- ※広く利用されているデータベース（リレーションナルデータベース管理システム）との比較

三菱電機ブースのご紹介

<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/business/events/> (9月26日サイトオープン予定)